



たんぽぽセンターの小集団グループ療育とは？

～見つけよう、伸ばそう、子どもたちの可能性～

このような“困りごと” 感じていませんか？

- 言葉や運動面など、発達のゆっくりさが気になる
- 初めての場所や予定の変更、場面の切り替えが苦手
- 好きなことや自分のやり方にこだわりが強い
- 集団活動に参加できない
- 人との関わりが少なく、一人遊びが多い
- 集中できない・集中しすぎる
- 相手の話や指示、ルールが入りづらい
- 視線が合いにくい
- かんしゃくが激しい
- 特定のものしか食べない
- 生活リズムや睡眠が不安定
- 音・匂い・触感など、過敏さが気になる
- 突然走り出すなど、危険な行動が多い
- 育てにくさを感じていて、関わり方がわからない



“困りごと” は、成長の出発点

- ✿ お子さまの行動や表現には、必ず理由があります。“困りごと”に見える行動は、「できない」のではなく、「やり方をまだ知らない」「経験がない」だけであることが多く、それ自体が成長への出発点です。
- ✿ 「やってみようかな」「わかってきた！」「楽しい！」という体験を重ねることで、「できた！」という成功体験へとつながり、自信や挑戦する力が育まれていきます。
- ✿ 「できるようになること」だけでなく、「できるようになるまでの過程」や「一歩を踏み出そうとする小さな心の動き」に寄り添いながら、お子さま一人ひとりが持つ、本来の力と可能性を引き出し、伸ばしていくことが私たちの願いです。



小集団グループ療育の特徴

- ✦ 個別支援計画に基づき安心して楽しく成長を育む療育
一人ひとりの発達の様子や育みたい力に合わせて目標を立てた個別支援計画を作成し、定員6名の小集団の中で計画に基づいた支援を行います。活動を通して興味や関わりを広げ、自信につながる経験ができるよう、プログラム内容や進め方、関わり方を工夫し、安心して楽しく成長を育む療育を目指しています。
- ✦ 専門職チームによる連携支援
各専門職が連携し、チームで支援内容や方法を検討。お子さまにとって最適な支援を提供していけるよう努めています。
- ✦ 園との連携
在籍園があるお子さまには園訪問を行い、集団での様子を観察。また、園の先生との情報共有を通して、現在の力や育むべき力を明確にし、療育に活かしています。
- ✦ 保護者との連携
お子さまの様子や支援の方向性について都度共有し、ご家庭と一緒に歩んでいく体制を整えております。お子さまを真ん中に、安心できる毎日と一緒に考えていきます。



利用に関する情報

- 対象：荒川区在住の2～5歳児のお子さま
(2歳児は親子療育／3～5歳児は親子分離療育)
- 利用料：受給者証の交付により無料



【利用までの流れ】

1. 発達の相談予約（保護者様から）
2. 来所・発達検査・アセスメント実施
3. センター内で支援方針を検討
4. フィードバック（結果の説明）
5. 受給者証の申請・交付（区役所にて）
6. 契約・支援開始



お問い合わせ

荒川たんぽぽセンター 電話：03-3891-6824 受付時間：平日 9:00～17:00

